

「講演会&写真展」

「漢陽寺庭園と重森三玲」

重森三玲

昭和を代表する作庭家

日本庭園の伝統を徹底的に研究し、そこに独自の哲学をくわえることで、

『永遠のモダン』を生み出した。

寺社に多くの枯山水を作り出し、

自然主義的な庭園を批判して

象徴的な庭園を打ち立てた。

特別講演会

3月18日(日)

1時半～3時半

漢陽寺住職 杉村宗一氏

「遺すべきもの、護るべきもの」

1時半～2時

作庭家 齋藤忠一氏

「重森三玲は何故モダン庭園の

作庭家になれたか」

2時～3時半



漢陽寺：瀟湘八景の庭



漢陽寺：曲水の庭

写真展：3月11日(日)～3月18日(日)

10:00～17:00

講演会：3月18日(日) 13:30～

会場：コアプラザかの
1F 市民交流スペース
(周南市鹿野上サヤノ原910)

入場料：無料

お問い合わせ先

Tel 0834-68-2010 (漢陽寺)

Tel 090-8714-2360 (渡辺)

主催：重森三玲庭園の会

共催：鹿野アートフェスティバル実行委員会

周南観光コンベンション協会



重森三玲庭園の会